

令和 7 年度

運営に関する計画



大阪市立五条幼稚園

大阪市立五条幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- コロナ禍が明け、子どもたちは園内外で思い切り遊ぶ姿が見られるようになった。昨年度より、改めて園内外の環境を見直し、より安心・安全に遊べる環境を整えていくことを最優先課題として取り組んでいる。また、人との関わりが希薄化した生活を送ってきた実態を踏まえ、同年齢、異年齢での多様に関わる機会をもつ必要性がある。全教職員で全園児の成長を見守り、促していくために、教職員がチームとなり、連携しながら、幼児一人一人の自己肯定感を高めていきたいと考える。
- 様々な個性をもつ子どもたちが共に生活していく中では、自分らしさを発揮し、主体的に活動する力や柔軟性が求められている。教師は個々の実態に応じた関わり方や援助をするために、深い幼児理解を基盤に教育内容の工夫をしていかなければならない。また、生活習慣の自立において戸惑っている保護者の実態やニーズに応えるため、幼稚園での子どもの育ちを伝え、保護者が子育ての喜びを感じながら、幼稚園と共に成長を喜び合えるように家庭と連携していきたいと考える。
- コロナ禍で希薄になっていた地域とのつながりを再度見直すと共に、時代に応じたつながり方を工夫していかなければならない。そして、子どもたちは様々な人と関わる中で地域の大切な一員であることを感じていてほしい。また、質の高い幼稚園教育を保護者や地域へ分かりやすく発信するために、具体的な実践を通して子どもたちの姿や育ちを丁寧に伝えていくことで、地域の公立幼稚園としての役割を果たしていきたいと考える。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。
 - ・「子どもは、喜んで登園し、集団生活の中で充実感を味わっている」

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。
 - ・「幼稚園は、発達段階に応じた教育内容をすすめるために、教職員の資質向上を図っている」
 - ・「子どもは、健康な生活に関心をもち、体を十分に動かし、生活に必要な活動を自分でしようとしている」

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。
 - ・「幼稚園は、教育内容や子どもの育ちなどを様々な方法で保護者や地域に発信し、連携している」

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

園の年度目標

- 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。
 - ・「幼稚園は、子どもたちが安心し、安全に遊べる環境を整えている」
 - ・「子どもは、喜んで登園し、様々な人との関わりを喜んでいる」

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

園の年度目標

- 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。
 - ・「幼稚園は、発達段階に応じた教育内容をすすめるために、教職員の資質向上を図っている」
 - ・「子どもは、健康な生活に関心をもち、生活に必要な活動を自分でしようとしている」

【学びを支える教育環境の充実】

園の年度目標

- 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。
 - ・「幼稚園は、近隣の学校園等と関わりをもてるように連携を図っている」
 - ・「幼稚園は、教育内容や子どもの育ちなどを様々な方法で保護者や地域に発信している」

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式2)

大阪市立五条幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【安全・安心な教育の推進】 園の年度目標 ○ 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」 「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。 ・「幼稚園は、子どもたちが安心し、安全に遊べる環境を整えている」 ・「子どもは、喜んで登園し、様々な人との関わりを喜んでいる」	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【1 安全・安心な教育環境の実現】 子どもたちが安心して園生活を送れるよう園内外の環境を見直し、常に改善を図り、安心・安全な環境を整えて、信頼される幼稚園を目指していく。 ----- 指標 ・毎日、怪我をした時の状況を教職員で共有し、子どもたちが安全に遊べる環境を見直す。 ・月1回以上、なかよしの部屋や階段下などの園内の空きスペースや、園庭や畑などの自然環境を見直す機会をもち、保育環境を整える。	
取組内容②【2 豊かな心の育成】 チーム保育の質の向上を図り、様々な人やものにふれ、親しむ機会をもち、自己肯定感の高まりにつなげる。 ----- 指標 ・月1回以上、季節の自然物や伝統文化にふれ、親しむ保育を進める。 ・月1回以上、子どもたちの様子を伝え合う園内委員会で育ちを共有し、全職員で子どもたちのありのままの姿や成長を認め合いながら質の向上を図る。 ・月1回以上、クラス担任以外の教職員と関わる機会をもつ。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点

(様式2)

大阪市立五条幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A:目標を上回って達成した B:目標どおりに達成した
C:取り組んだが目標を達成できなかった D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【未来を切り拓く学力・体力の向上】 園の年度目標 ○ 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。 ・「幼稚園は、発達段階に応じた教育内容をすすめるために、教職員の資質向上を図っている」 ・「子どもは、健康な生活に関心をもち、生活に必要な活動を自分でしようとしている」	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【3 幼児教育の推進と質の向上】 大阪市就学前教育カリキュラムを活用し、個と集団の育ちのために個々の発達段階や実態、興味関心に応じた教育内容を考え、教職員の資質向上を図る。	
指標 ・毎日、幼稚園教育要領や就学前教育カリキュラムを活用して週案や日々の保育案を作成し、個と集団の育ちを記録と分析し、明日の保育につなげる。 ・年5回以上、就学前教育カリキュラムを活用して園内研究保育を実施し、教員が互いの保育を見合う機会をもつ。 ・年2回以上実践記録を取り、教職員で討議を行う。	
取組内容②【5 健やかな体の育成】 身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄などの生活に必要な活動を自分でしようとする意欲を育むための指導を工夫する。	
指標 ・月1回以上、視覚教材を使用し発達段階や実態に応じた保健指導を行う。 ・月1回以上、体や食育等に関する絵本の読み聞かせを行う。 ・学期に1回以上、保健指導の様子等を掲示し、保護者啓発を図る。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点

(様式2)

大阪市立五条幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【学びを支える教育環境の充実】 園の年度目標 ○ 令和7年度の本園アンケート調査で、以下の項目について、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答する保護者の割合を全学年で95%以上とする。 ・「幼稚園は、近隣の学校園等と関わりをもてるように連携を図っている」 ・「幼稚園は、教育内容や子どもの育ちなどを様々な方法で保護者や地域に発信している」	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【9 家庭・地域との連携・協働した教育の推進】 近隣学校園や地域と連携する中で、様々な人との関わりを喜び、地域とのつながりを深め、親しみをもてるようにする。	
指標 ・年3回以上、近隣の学校園等と交流する機会をもち、交流内容を工夫する。 ・年3回以上、地域の人々や身近な施設について知る機会をもち、保育に活用する。	
取組内容②【9 家庭・地域との連携・協働した教育の推進】 家庭、地域へ向けて幼稚園教育の役割と意義を発信し、重要性の理解を図る。	
指標 ・月2回以上、リアルタイムで子どもの姿を写真掲示する。 ・月1回以上、園のHPを更新する。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点